

次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消しを承諾します。

年 月 日

(申請者)

様

道路の幅員・幅員 別の道路の延長	幅員 $\frac{4.3}{\sim 4.7}m$	延長 $17.93m$	道路の面積	79.99 m^2
	m	m		
	m	m		

工事着手予定年月日	H25年7月30日	工事完了予定年月日	H25年11月30日
-----------	-----------	-----------	------------

道 路 管 理 者 の 名
住 所 及 び

道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
伊丹市高台3丁目 5番の一部	宅地	所有権			

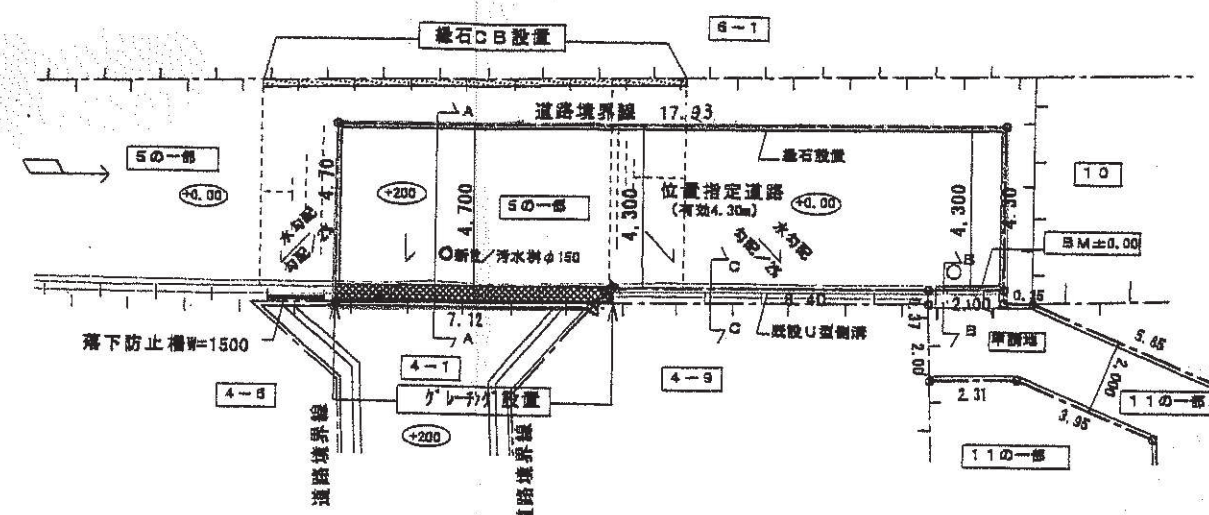
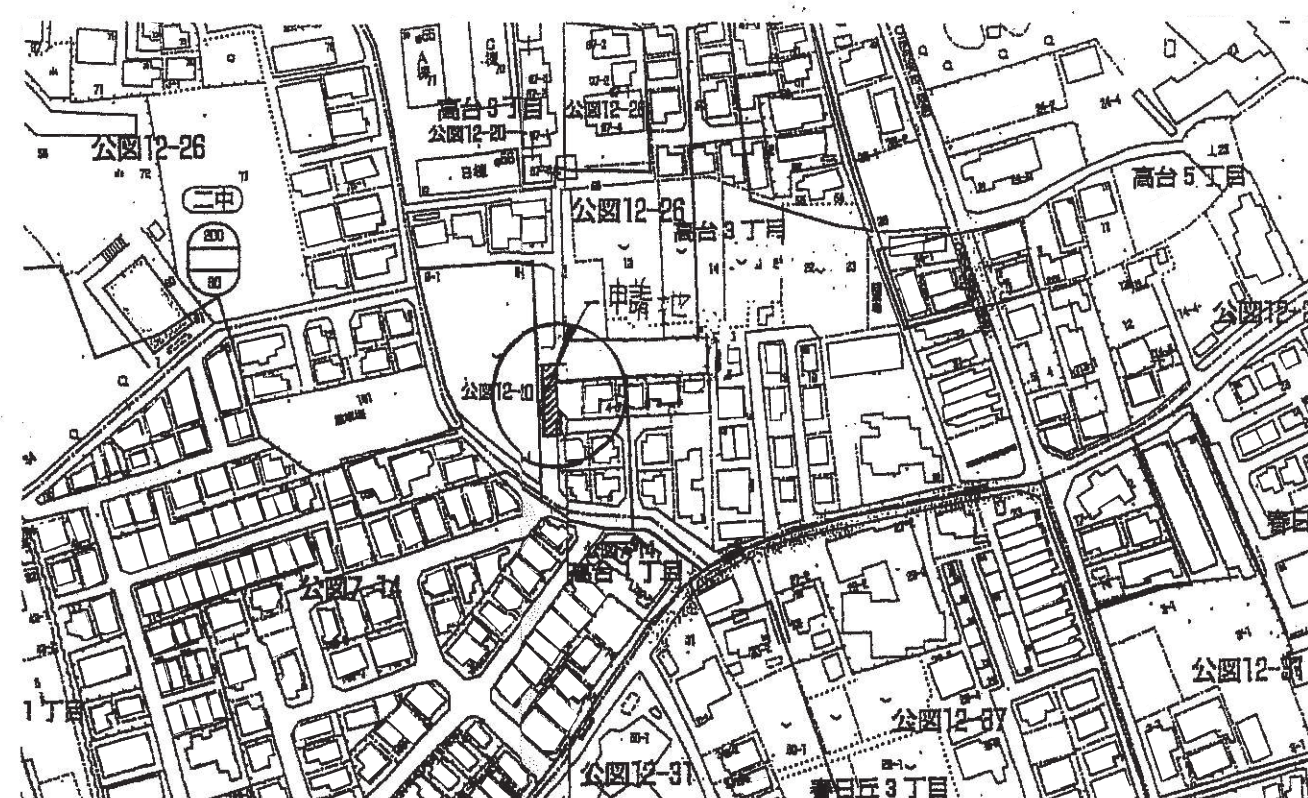
[illegible]

記事事項

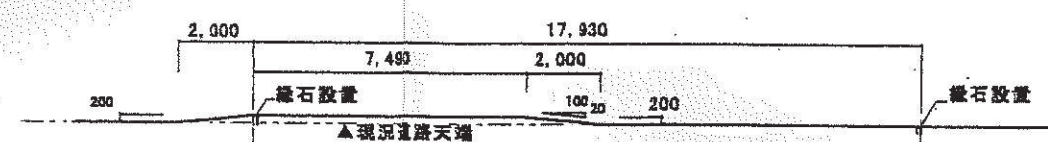
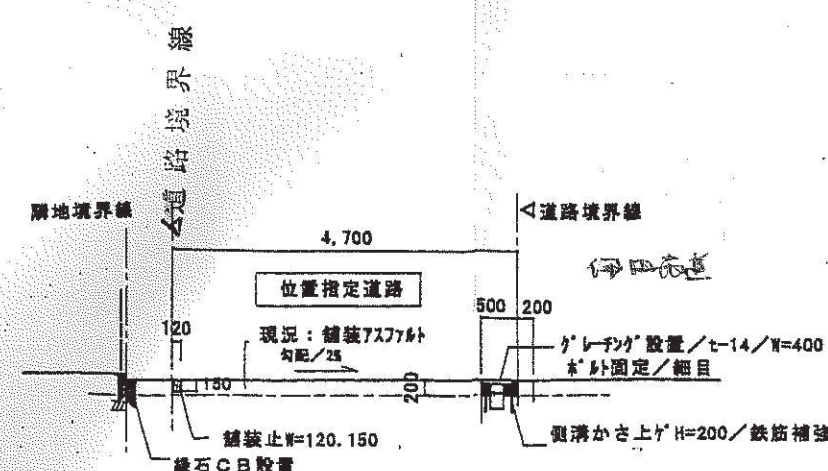
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名
--------------	----------

方 位		既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)		市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書き)		今後予定する道路		既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置		地 番 界		
下水・側溝等		敷 地 界		予定建築物 (同上)

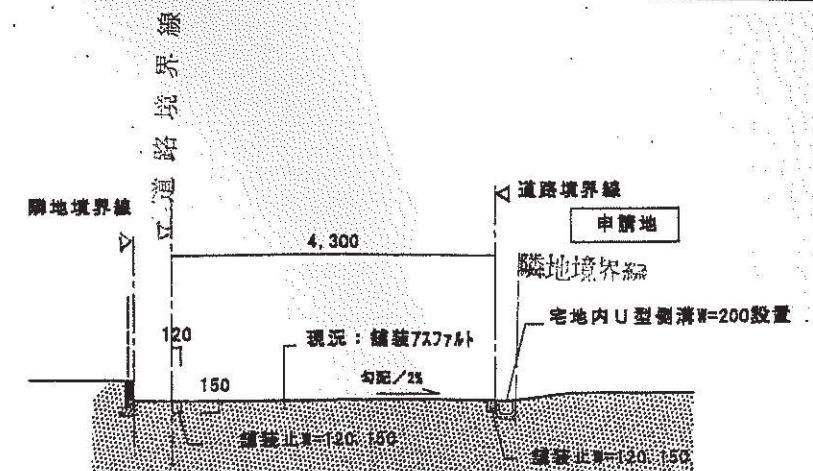
1. 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借権地権等）をそれぞれ記入すること。
2. 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
3. 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
4. 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
5. 延長は権限別に記入すること。
6. 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
7. 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時）に提出すること。



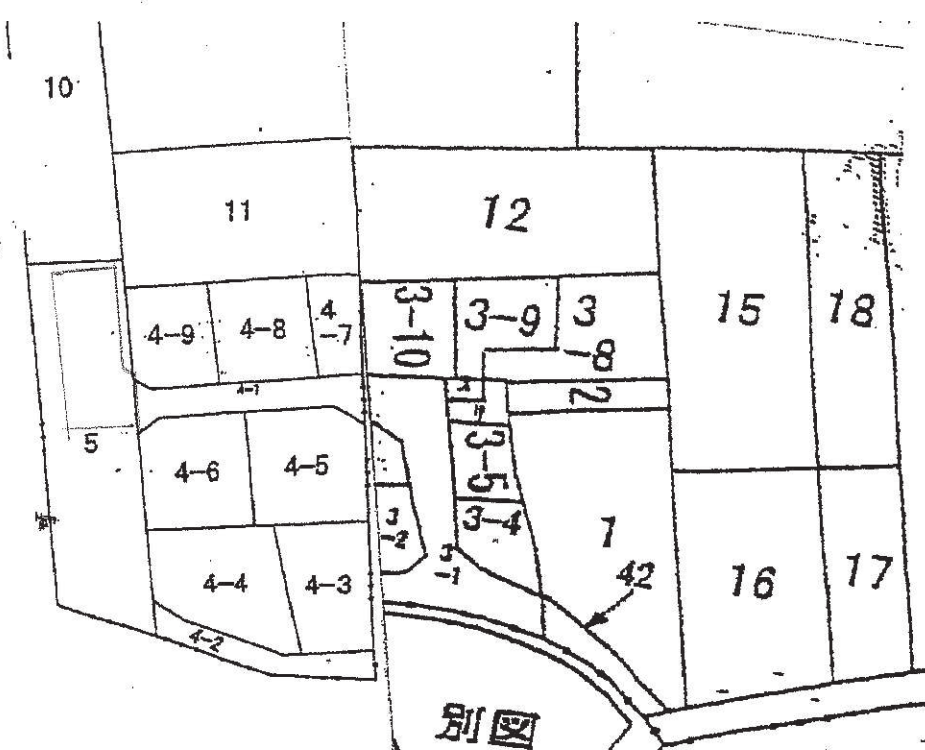
位置指定道路平面図 S=1/200

位置指定道路断面图 $S=1/200$ 

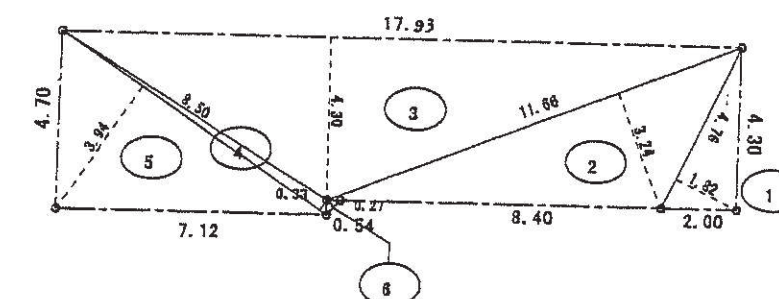
① — ① 断面图



⑧ — ⑧ 断面图

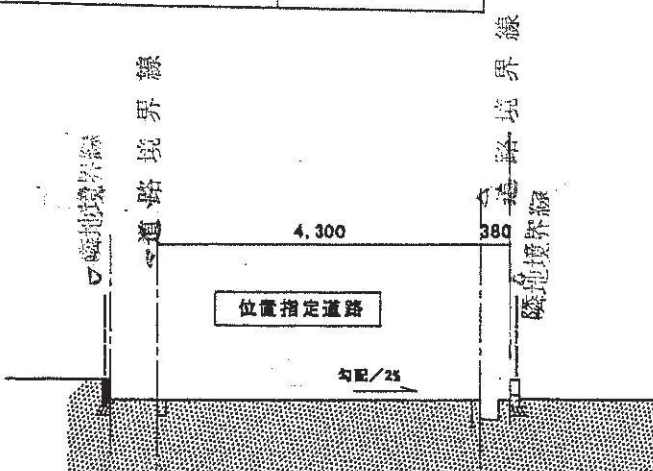


大阪証券取引所 支店 三井 転送
H25.11.20

位置指定道路求積図 $S=1/200$

位置指定道路求積表

番号	座 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	4.78	1.82	8.5632	4.33180
2	11.56	3.24	37.7784	18.88920
3	17.93	4.30	77.0990	38.5495
4	8.50	0.33	2.8050	1.40250
5	8.50	3.94	33.4900	16.74500
6	0.54	0.27	0.145800	0.072900
合 計				79.9907
位置指定道路 面 積				79.99 m ²



① — ② 断面图